



千葉市有吉北貝塚貝層断面

生物多様性2:人と自然のかかわり

縄文の躍動

—海と生きた人々の文化—

今から約1万3千年前に始まるとされる縄文時代、特に約1万年前から東日本の各地に多くの貝塚がつくられるようになり、人々が海における生産活動、「漁撈」を積極的に行っていたことを見ることができます。

房総には、全国一の数を誇る約700か所の貝塚群が存在し、千葉市加曾利貝塚をはじめ多くの大規模な貝塚が、今日の東京湾・江戸川・利根川・太平洋の沿岸に築かれました。房総の縄文人がエネルギーに海に生きる多種多様な生物と共存していたことを物語っています。

世界に誇る縄文文化の壮大さと繊細さを、房総の各地、青森県三内丸山遺跡や岩手県、宮城県の全国的にも有名な貝塚や遺跡から出土した約1,400点の資料で紹介します。

子供体験教室 / 13:30~15:30

★「土偶・土版・土鈴づくり」	9月27日(日)
★「貝輪づくり」	10月4日(日)
★「勾玉づくり」	10月11日(日)
★「縄文ペンダントづくり」	11月3日(火・祝)
★「鹿角ペンダントづくり」	11月14日(土)

歴史見学会 / 10:00~15:00

「縄文の遺跡を訪ねる」	10月24日(土)
-------------	-----------

見学先未定・事前申込・小学生(保護者同伴)以上

千葉市立加曾利貝塚博物館共催事業 / 10:30~15:00

★「火おこし・アングン編み」	10月18日(日)・11月7日(土)
----------------	--------------------

ミュージアムトーク / 11:00~14:30

9/26・10/3・10/10・10/11・10/12・10/18・10/31 11/8・11/14・11/15・11/22・11/23

関連イベント



深鉢:青森県三内丸山遺跡



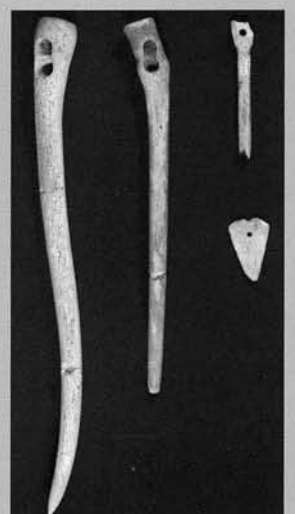
土偶:千葉市加曾利貝塚



国・重要文化財 漁撈具:宮城県田柄貝塚



注口土器:岩手県長倉遺跡



装身具:松戸市貝の花貝塚



<お問い合わせ>

千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)

電話 043-265-3111(代表) FAX 043-266-2481

http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

■開館時間 / 午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)

■入場料 / 一般300円(240円)高校・大学生150円(120円)

(カッコ内は20名以上の団体料金)

※次の方は入場無料です。

中学生以下、65歳以上の方(年齢を示すものを提示)

身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方(手帳提示)及び介助者1名

■休館日 / 毎週月曜日(ただし、10月12日・11月23日は開館し10月13日(火)が休館)

交通案内

<電車・バスをご利用の場合>

●JR千葉駅東口7番乗り場から京成バス「大学病院」「大学病院・南矢作」行きて約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。

●JR千葉駅東口6番乗り場から、ちばシティバス「川戸都苑」行きて約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。

●JR千葉駅東口2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きて約20分、終点「博物館・文化ホール」下車、徒歩1分。

●JR 蘇我駅東口2番乗り場から小湊鐵道バス・千葉中央バス「大学病院」行きて約15分、「中央博物館」下車、徒歩7分。

●千葉寺駅(京成千原線)下車、徒歩約20分(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します)。

<自動車をご利用の場合>

●京葉道路「松ヶ丘」インターチェンジから約5分。